



2018・6・1

第 307 号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

3000 万人署名を達成し、 安倍 9 条改憲に終止符を

2018 年 6 月 1 日 九条の会

あいつぐ悪政に対する怒り、そして 3000 万人署名の広がり、いま安倍政権を急速に窮地に追い込んでいます。

森友学園建設に絡む文書改ざん、加計学園の獣医学部新設への関与、うそにうそを重ねる答弁、さらに自衛隊の「日報隠し」は、安倍首相、安倍政権に対する不信を高め、内閣支持率は支持と不支持が逆転する状況が続いているばかりか、こんな安倍首相に改憲を語る資格はない、という声が増大しています。

「安倍 9 条改憲 NO！全国市民アクション」が提起した 3000 万人署名への賛同者は、4 月末日現在で 1350 万人を超え、安倍政権に対する怒りと不信の高まりにあわせて急速に人々の数をふやしています。草の根の市民の会や九条の会の中には、自分たちでたてた目標を達成するところが次々に生まれています。

安倍首相がもくろんだ今通常国会への改憲原案の提出と発議は実行できる見通しが

たたなくなり、改憲強行のスケジュールは大幅な後退を余儀なくされています。

9 条改憲の危険性、時代錯誤も明らかになっています。

いま、米朝さらには南北朝鮮の間で、朝鮮半島の非核化と長く続く「休戦状態」を終結させる努力が続けられています。ジグザグはありながら、力づくではなく話し合いにより平和を実現する道が模索されています。これこそ、9 条がめざす道です。

ところが、いま安倍 9 条改憲がめざすのは、話し合いによる道とは全く逆、米軍の北朝鮮攻撃に日本が武力で加担する体制をつくることであり、武力による「解決」を加速する方向にほかなりません。このような改憲を許すわけにはいきません。

しかし、安倍政権、自民党は 9 条改憲の強行をなおあきらめていません。今国会で改憲手続法の改正を実現することで改憲の

火を継続させ、ほとぼりを冷まして、秋の臨時国会での改憲原案の提出をねらっています。

安倍改憲に終止符をうつには 3000 万人署名の力で改憲発議を断念させ、安倍政権を退陣に追い込むしかありません。安倍政権を退陣に追い込んでこそ、改憲の策動は止まります。

いま、全国津々浦々で 3000 万人署名のとりくみが精力的にすすめられています。しかし、安倍首相のもくろむ 9 条改憲に危惧や不安を持ちながら声をあげる機会をもたない人々、署名のよびかけを待っている人々が、全国に、まだまだたくさんいることも間違いありません。

何としても、3000 万人署名を達成しましょう。改憲発議を断念させ、9 条改憲に終止符をうちましょう。

幅広い共同実現し目標達成

【新潟県魚沼市／3000 万人署名をすすめる魚沼の会】 魚沼市で安倍 9 条改憲ノー 3000 万人署名の目標（人口の 4 分の 1）を達成しました。

今年 2 月、安倍改憲から 9 条を守ろうと、超党派で広範な市民が結集する「3000 万人署名をすすめる魚沼の会」を結成し、全ての市議会議員や宗教団体を事務局で手分けして訪問し協力をお願いしたり、市長とも懇談するなど、励まし合って運動をすすめてきた結果、5 月 21 日、目標達成にこぎつけました。

会の事務局長を務める大平荘一さんは、今回の署名が、戦争法廃止を求める 2000 万人署名を上回ったと話し、「基盤には野党と

市民の共闘の蓄積がありました。各団体・個人の自主性を尊重しながら、ゆるやかに幅広い共同が実現したことが、目標達成につながりました」と話します。

一人で 515 人の署名を集めた目黒和男さん（68）は、原動力になったのは「誰の子どもも戦争で殺し殺させてはいけない」との強い気持ちだったと話します。訪問した家のほとんどが「意思表示の機会をくれてありがとう」と歓迎してくれたと言います。目黒さんは「どんな人でも、平和を願う気持ちがあると実感した」と話しています。

23 日に行われた、小泉純一郎氏の原発問題の講演会の会場でも 68 人分が集まり、署名の総数は 1 万 90 人となりました。

各戸訪問で深まる対話

【岐阜県神戸町／ごうど 9 条の会】 岐阜県神戸町で 5 月 24 日、安倍 9 条改憲反対 3000 万人署名の訪問活動が行われました。

実施したのは、年金者組合、医療生協など 7 団体で構成する「ごうど 9 条の会」。3 月から毎週木曜日、地域を決めて訪問しています。この日は 11 人が参加し、5 組に分かれて訪問しました。

事務局の後藤真喜男さんが交差点、交差点でハンドマイクで安倍政権のウソ、隠ぺい体質を批判。「憲法 9 条の改悪に反対する 3000 万人署名で伺っています」と訴えます。

町議の鈴木愛子さんらは、真宗大谷派の住職を訪ねました。住職の元教員（76）は「安倍さんがウソばかりつくから、日大アメフトの監督も同じウソをつく。戦争はおろかだ」と署名しました。

別のお寺の女性は「安倍さんが悪いので

はなく官僚が悪い。災害支援で頑張る自衛隊を批判するのはおかしい」と安倍首相を擁護。鈴木町議が、森友・加計疑惑の核心が「安倍案件」で、そのために官僚がウソや改ざんしたと説明すると、「加計問題ばかりは安倍さん、はっきり答えないといけない」と言い、署名しておく約束しました。

別の組で回った為西容子さん(77)は「訪問先で褒められてうれしかった」と笑顔で語りました。この日は全体で39人分の署名が集まりました。

後藤さんは「3000万人署名を本気で頑張ろうと決めてここまで来た。1人では動きにくいけど、みんな一緒に動けば元気が出る。最後まで精いっぱい頑張り、安倍退陣を果たしたい」と語りました。

3000万署名携えてお寺周り

【埼玉県東松山市／東松山九条の会】

東松山市内には無住寺も含めると40近くの寺院があります。日蓮宗、曹洞宗、浄土宗、真宗大谷派、天台宗、真言宗智山派など様々です。3月下旬、「九条の会」のメンバーと3日間かけて、30か所のお寺を署名用紙を携えて訪問しました。

2015年12月にも「戦争法廃止2000万署名」で回ったので2回目。顔を覚えてくださった住職・奥様もいました。

訪問では直接ご住職とお話できたり、ご家族の方に趣旨を説明してお願いしたり、留守のお宅には署名用紙と返信用封筒をポストに入れさせていただきました。

「満州から引き揚げてきた後、西日本で暮し疎開で東松山に来ました。戦争の悲惨さや苦労は体験した者しか分からないでし

ょう。特に今の戦後生まれの議員さんなどは分からないと思いますよ。だから、ちゃんと勉強してほしいですね」(奥様)

「中国や韓国などと、尖閣諸島や竹島の領有権をめぐる対立しているが、ただ『領土問題は存在しない』の一点張りじゃどうすることもできない。歴史も含めて相手ときちんと話し合わなければダメだ」(元住職)、「憲法九条は大事です。それを守る運動には大賛成ですが、檀家さんにはいろいろな考え方の人がいます。直接署名はできませんが是非がんばってください」(住職)と励ましていただきました。また、あるお寺では、茶菓まで出してもらい地域の昔話や人とのつながりに話が盛り上がりました。その後、何通かの署名も送られてきました。ありがとうございます。佐藤弘康

(「東松山九条の会ニュース」No61)

野党と市民の連帯を実現

【東京都足立区／千住9条の会等】

5月22日 「千住九条の会」「東京民医連東部東葛ブロック」主催、「9条の会足立連絡会」共催の集会を開催しました。今回は、改憲発議阻止、3000万署名達成にむけた決起集会と位置づけ、立憲野党や区内諸団体にも呼びかけ、286名の参加で野党と市民の連帯が実現しました。

文化行事の後、小森事務局長のミニ講演では、「自民党改憲案がどれほど危険か、本質を回りの人に話してほしい。現在の自衛隊は米軍と一緒に世界中で軍事行動ができるようになり、1項、2項は無力化される、自衛隊があるから書けばいい、こんなウソを許していいのか。また、なぜ3000万署名

なのか。憲法変える発議をしたら 2 度と国会に戻って来れない数字が 3000 万。署名をやりきることが安倍政権を引きずり下ろすことになる。ぜひ達成を」と訴えました。

その後、若者たちのスピーチとクロストーク。改憲発議を阻止しようと決意と熱気に満ちた集会となりました。署名は 71 筆、会員も 1 名増えました。アンケートも 51 名が書いてくれ、皆さん、「元気をもらった」「署名をますます頑張ります」などの声も。

(千住九条の会 中田順子)

「やって役に立つ?」という人にも

【兵庫県尼崎市／立花 9 条の会等】 立花 9 条の会、「安倍 9 条改憲 NO! 市民アクション立花」、武庫川 9 条の会、尼崎医療生協などが 19 日夕、JR 立花駅で 3000 万人署名活動に取り組みました。

川崎敏美、小村潤両尼崎市議などが「平和を守りたい、戦争はいやという方、国政を私物化する安倍政権による改憲は許されないとされる方はぜひ署名を」と訴えました。25 人が参加しました。

「こんなことをやっても役に立つのか」と話かけてきた通勤がえりの女性に、こうした行動が全国でおこなわれており「全国で 3000 万集めて安倍さんにたたきつけるのです」と答えると女性は署名しました。

「この機会をまっていた」の声も

【金沢市／なんぶアクション】 金沢市の寺町台 9 条の会や県平和委員会などでつくる「安倍 9 条改憲 NO! なんぶアクション」は 28 日、金沢市平和町の大型店前で 3000 万人署名をよびかけました。参加者は

8 人。「安倍 9 条改憲 NO! 憲法を生かす署名」のぼりを持って通行人にアピールしました。署名用紙を印刷した返信用はがきとティッシュのセットも配布しました。

健康友の会の木村吉伸さん、寺町台 9 条の会の升きよみさん、県平和委員会の山野健治さんが交代で訴え。「憲法 9 条があるからこれまで海外で戦争することはなかった」「安倍首相は 9 条に自衛隊を書き込み『戦争できる国』にしようとしている」と訴え、署名への協力を呼びかけました。

自転車に乗った買い物帰りの女性 (65) が「署名します。安倍さん早くやめてほしいです。頑張ってください」と応じました。路肩に車を止めて近寄ってきた女性は、「憲法 9 条を変えてはダメです。署名したいと思っていたが、なかなか機会がなかった。のぼりが目に入ったので」と署名しました。

約 1 時間の行動で 17 人の署名が寄せられました。同アクションは 27 日には 9 人で地域訪問に取り組み、1 時間で 51 人の署名を集めました。

【宮城県／宮城県内九条の会連絡会】

宮城県内九条の会連絡会は 5 月 15 日、仙台市で「守るぞ平和 自衛隊員のいのち だから 9 条は変えない」と書いたポスターを署名板に掲げ 3000 万人署名を訴えました。

1 時間で 80 人の市民や労働者、高校生などが次つきペンを握りました。「安倍政権のやっている全体が戦争に向かっている気がします。小学生と中学生の子どもがいるので、世界に誇れる 9 条を守っていきたい」(49 歳女性)、「未来を生きる子どもたちのためにも戦争しないと書いた憲法を残したい」(22 歳女性)と話していました。